



前橋文学館  
日本の話芸

Vol.1

# 落口五口



春を呼ぶ人情噺



江戸時代に成立し、

現在まで傳承されている

伝統的な日本の

話芸の一つである

「落語」。

ミュージシャン、

大学教授、俳人、

執筆、舞台とマルチに活躍する

落語家 金原亭世之介さんが、

一席と落語の魅力について語ります。



金原亭世之介

ナビゲーター

萩原朔美



前座

金原亭駒平



2020年

3月21日(土)

開場 13:30

開演 14:00 / 16:00 終演予定

【会場】前橋文学館3階ホール

【定員】100名 【参加費】1000円(特別企画展もご覧になれます)

【申込受付】2月22日(土)9:00より電話受付(前橋文学館:027-235-8011)



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち  
前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目 12-10  
Tel.027-235-8011 Fax.027-235-8512  
<https://www.maebashibungakukan.jp/>